

クイックカット

再使用禁止

【警告】

<有害事象>

- * :本品を肺に使用することにより空気塞栓となる可能性があるため、適切な処置が実施できる環境において使用すること。

- * :手技の過程および手技終了後に有害事象が発生する恐れがある。その際には適切な処置を実施すること。

<使用方法>

- ・あらかじめ穿刺の適応と穿刺ルート及び刺入部を慎重に確認すること。

【禁忌・禁止】

<使用方法>

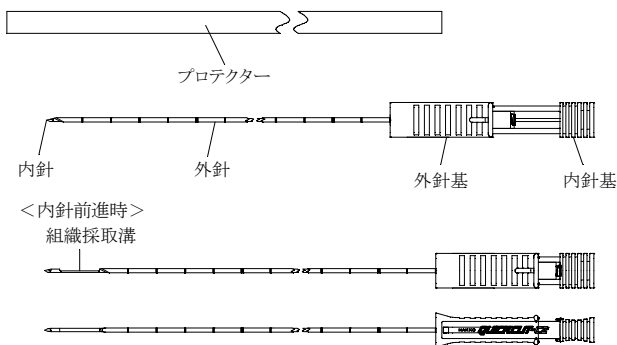
- ・再使用禁止

<適用対象(患者)>

- * :出血傾向、腹水や感染症のある患者には禁忌となる場合がある。

【形状・構造及び原理等】

- * <構造図(代表図)>



・外針基カラーコード

規格 G サイズ	外針基カラー
14G	グリーン
15G	ブルー
16G	ホワイト
17G	バイオレット
18G	ピンク

- * 針管はステンレス製、外針基はポリプロピレン製、内針基はABS樹脂製。

【使用目的、効能又は効果】

- * 本品は、生検標本を採取するために用いる。

【品目仕様等】

- ** :外針、内針(針管・針基間)の接合強度:
引抜強さは以下のとおり。

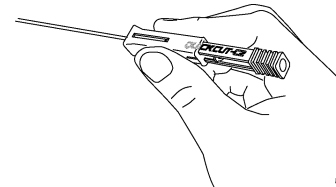
公称外径(mm)	最小引抜強さ(N)
0.9 以上 1.1 未満	54
1.1 以上	69

【操作方法又は使用方法等】

一般医療機関に於いて周知されている。

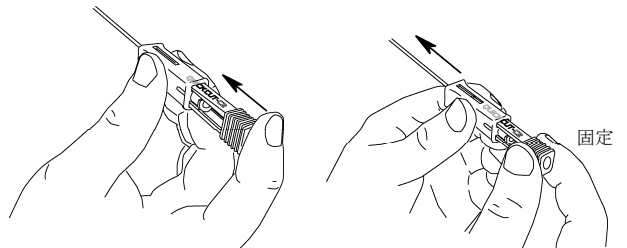
本品は、手技に精通した医師の管理下で使用する。

- 1) 超音波映像下で穿刺ルート及び刺入部を確認する。
- 2) 刺入部周辺の皮膚を消毒する。
- 3) 局所麻酔を行う。
- 4) 汚染に注意し、包装より取り出す。
- 5) 消毒済みの探触子にて穿刺目標と穿刺ルートを再度確認する。
- * 6) 刺入部に小切開を加えた後、探触子の穿刺孔(穿刺アダプター)を通し、外針基を把持して皮膚に刺入する。



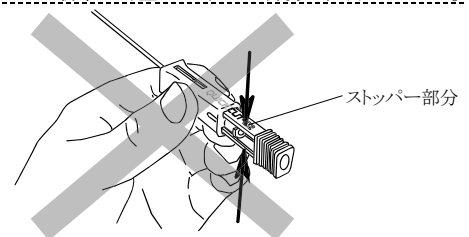
注意 組織採取溝を外針内に引き込んだ状態で穿刺すること。

- 7) 目標部が最も鮮明に描出される位置で呼吸を停止させ、刃先エコーを観察しながら目標部の手前まで刺入する。
- 8) 内針を前進させ、次に外針をすばやく進める。



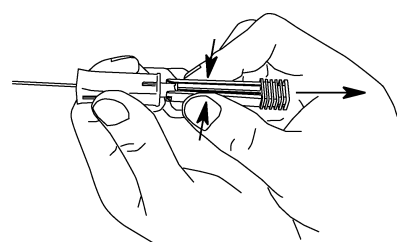
注意 内針基を固定して外針を進めること。

- * **注意** 外針を進める際、内針基のストッパー部分を把持しないこと。



- 9) 生検針を抜去して呼吸停止を解除する。

- * 10) 内針を抜去して標本を採取する。内針を抜去する際は、内針基のストッパーを図のように解除してから引き抜く。



- 本品により止血操作を行う場合、8) の後、
- 10)内針を抜去して標本を採取する。
- 11) 外針を通して止血剤を注入する。
- 12) 必要に応じて再び内針を外針に挿入して止血剤を充填する。
- 13) 生検針を抜去して呼吸停止を解除する。

<使用方法に関連する使用上の注意>

- ・包装から取り出す際には、汚染に十分注意すること。
- ・穿刺の際には、刺入ルートを慎重に確認し、血管穿刺等に十分に注意すること。
- * ・生検操作中、外針を進める際は、内針基のストッパー部分を把持しないこと。
[内針基のストッパーが外れ、外針が進み過ぎる恐れがある。]
- * ・併用する医療機器の使用法等については、その添付文書を確認後、使用すること。
- ・標本の採取量は条件によって異なる。

【使用上の注意】

<有害事象>

- * ・手技に伴い、一般的に以下のような合併症が発生する恐れがある。合併症が発生した場合は術者の知見に基づき、適切な処置を行なうこと。

・疼痛	・出血	・血腫	・感染、発熱
** ・気胸	・空気塞栓	・ショック、徐脈	・悪性細胞の播種

<重要な基本的注意>

- ** ・肺への穿刺操作により空気塞栓を合併し、脳梗塞や心筋虚血に至る事例が報告されていることから、症状等が認められた場合には速やかに頭低位を保ち、CT 等による診断を行い適切な処置を行うこと。なお、重篤な場合には速やかに高圧酸素治療を考慮すること。
- ・使用する医薬品の添付文書を確認後、使用すること。
- ・使用にあたっては、内針と外針が相互に滑らかに動くことを確認し、異常を感じた場合は使用しないこと。
- ・穿刺部位に適したゲージサイズおよび長さを選択すること。
- ・圧迫止血等の術後処置や管理を十分に行うこと。
- ・包装が既に破損、汚損している場合や、製品に破損等の異常が認められる場合は使用しないこと。
- ・使用直前に開封して使用すること。

<その他の注意>

- ・使用後は感染防止に配慮して安全な方法で処分すること。
- ・本品はエチレンオキシайдガス滅菌済み。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

<貯蔵・保管方法>

- ・水ぬれ、直射日光、高温多湿を避け保管すること。

<有効期間・使用の期限>

- ・箱に記載している使用期限を参照のこと。(自己認証による)

【包装】

5 セット／1 箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

<製造販売業者>

株式会社八光
長野県千曲市大字磯部 1490
TEL 026-275-0121

<製造業者>

株式会社八光

販売窓口：東京都文京区本郷三丁目 42-6
TEL 03-5804-8500